

2022年3月11日

未来ビークルシティリサーチセンター長 殿

学 長

リサーチセンターの検証及び設置期間更新について（通知）

豊橋技術科学大学リサーチセンター設置基準等に係る取扱い第8条の検証，
第7条の設置期間の更新の可否について，別紙のとおり通知します。

2022年3月11日

リサーチセンターの検証及び設置期間の更新について

豊橋技術科学大学リサーチセンター設置基準等に係る取扱い第8条の検証及び第7条の設置期間更新の審査の結果を下記のとおり通知します。

記

【リサーチセンター名】

未来ビークルシティリサーチセンター

【検証結果】

2021年度事業計画の実施についてリサーチセンター研究成果報告書に基づき、技術科学イノベーション研究機構委員会で検証結果を取りまとめた。

検証の結果、設置目的に沿った運営がなされており、目標どおりの研究成果が得られたこと、また、研究計画どおりに実施することにより、効果が期待されることを確認した。

【設置期間更新の可否】

可（設置期間：2022年4月1日～2025年3月31日）

【検証・評価コメント】

- ・キャンパスにおけるデモ等で成果を実際に開示したり、他所でも実証実験を精力的に行っており、センターの設置趣旨に沿った活動を着実にしており、高く評価できる。
- ・計画通り進められており、外部資金も十分確保されている。
- ・第4期知の拠点あいち重点研究プロジェクトの採択を期待したい。
- ・無線給電の企業は順調であるが、その他のコアの成果や展望が比較的弱い。
- ・MaaS や DX を踏まえた取組になっていると思いますが、より効果的な見え方見せ方の工夫があってもよいと思います。電池に関してはNIMSやAISTではMaterial Informaticsによるアプローチが進んでいますが、本学では取組まないのでしょうか。データ集積が持続可能なDBとして構築できているか、などの点が気になりました。

以上